

令和6年度
第71回全国高等学校
定時制通信制軟式野球大会

結果報告



全国高等学校定時制通信制軟式野球連盟

<http://www.teitsuu-baseball.com>

KEIRIN 

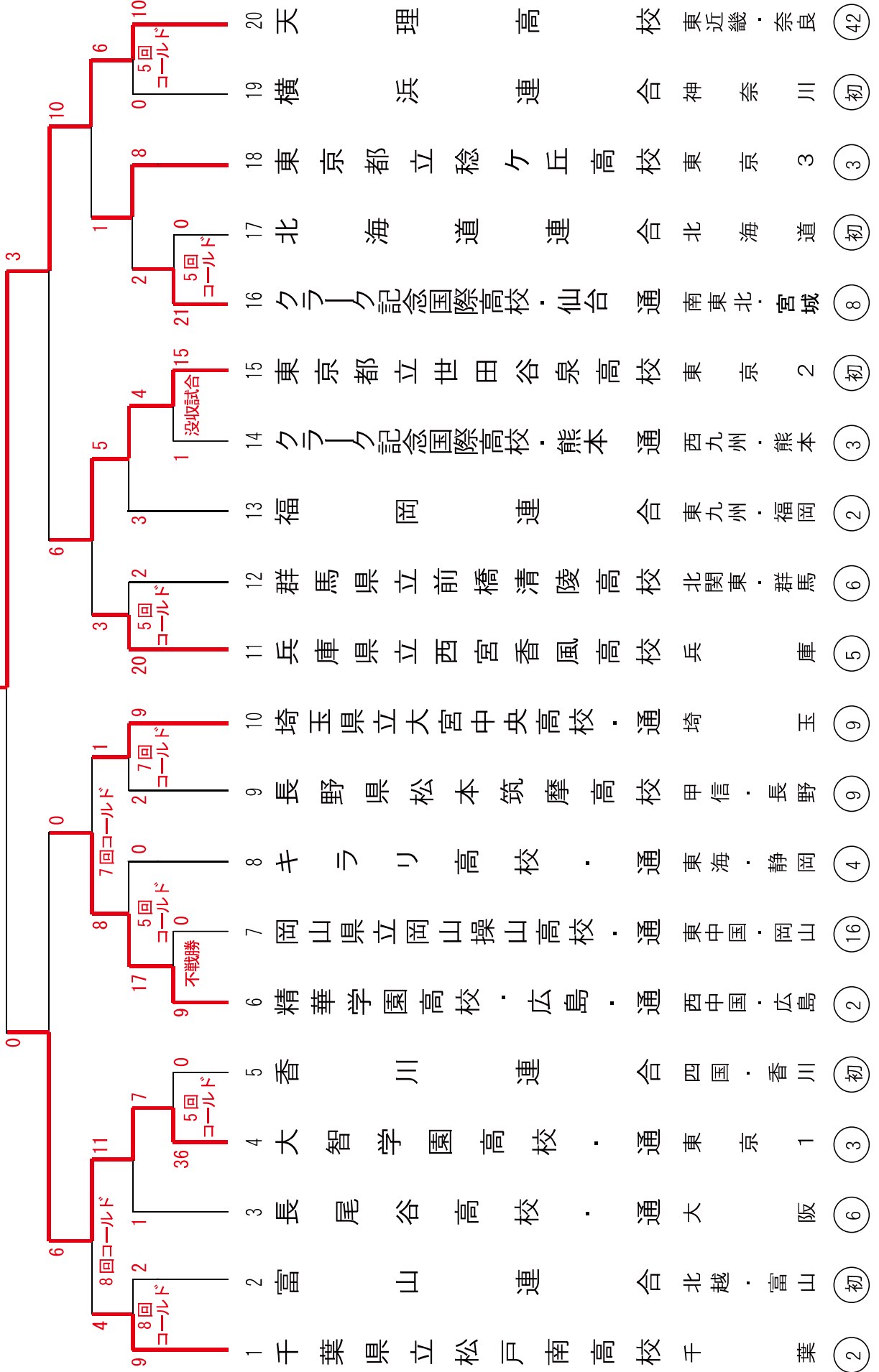
The logo for Keirin, featuring the word "KEIRIN" in a bold, italicized, sans-serif font, followed by a stylized blue graphic of two overlapping ovals.

第71回全国高等学校定時制通信制軟式野球大会

期日：令和6年8月13日(火)～17日(土)【1日順延】

優勝 天理高校 (2年ぶり19回目)

北東北地区(青森・岩手・秋田)、
沖縄県は加盟校がなかったため
出場校なし



■日時 令和6年8月13日(火) ■天候 晴れ

大智学園高校・通 対 香川連合

■球場 明治神宮野球場 第1試合 1回戦

■試合時間 2時間00分

■備考 5回コールド

■審判 球審:竹本 塁審:田所 小田 清水

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5									計	安	失
香川連合	四国・香川	0	0	0	0	0									0	1	10
大智学園・通	東京1	17	4	2	13	×									36	9	0

香川連合

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5						
1	左捕	里深晏地	2	0	0	0	三振		三振								
2	捕	金黒礼	1	0	0	0	三振			四球							
3	投	森亮太	2	0	0	0	三振										
4	遊	岩倉錦	2	0	0	0		三振		三振							
5	中	北村煌輝	2	0	0	0		一飛		中飛							
6	二投	植田玲央	1	0	0	0		三振									
6		中川嶺也	1	0	0	0							三振				
7	一	齋藤琉心	1	0	1	0			中安								
7		加藤颯汰	1	0	0	0							三振				
8	三	福家徠飛	1	0	0	0			三振								
8		佐伯元気	1	0	0	0							三振				
9	右	松尾美咲	1	0	0	0			三振								
合計			16	0	1	0	残塁:2		併殺:0								
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
森亮太	金黒礼
植田玲央	里深晏地
里深晏地	金黒礼
森亮太	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
森亮太	1	21	3	2	12	11	87
植田玲央	2	14	2	4	1	2	50
里深晏地	1/3	10	3	1	6	9	43
森亮太	2/3	7	1	2	3	4	30

大智学園・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	1	1	2	3	4	4				ポジション
1	一右	山田薫大	2	4	0	0	四球	四球	三振	投失		四球	四球				中
2	右二	石井豪	1	4	0	0	四球	死球	四球	一ゴ		死球	四球				右
3	三	川島源太郎	2	4	0	1	四球	中犠	三振		振逃	四球	四球				
4	左	古賀友樹	3	4	0	0	死球	二失		四球	反打	四球	三振				
5	投	渡邊敦貴	2	3	2	0	四球	左2		一安							
5		粕谷匠海	1	0	0	0					三振						
5		岡山玲雄	2	2	2	1						捕安	三安				三
6	遊	船津勇真	4	4	1	3	右2	死球		遊ゴ	振逃	四球	振逃				遊
7	中	佐藤薫	1	3	0	0	四球	打妨		遊失							
7		新嵩勇武	1	0	0	0					三失						
7		小口大倭	2	1	1	3						左2	三振				投
7		宮本大輔	0	0	0	0											投
8	二投	北沢琉真	4	3	1	0	四球	三失		投安	三振	三振					二
9	捕	辻順夫	2	4	2	4	右本	四球		投犠		四球	中2				
合計			27	36	9	12	残塁:4		併殺:0								
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
渡邊敦貴	辻順夫
北沢琉真	
船津勇真	
小口大倭	
宮本大輔	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
渡邊敦貴	1	3	0	3	0	0	12
北沢琉真	1	3	0	2	0	0	11
船津勇真	1	4	1	3	0	0	19
小口大倭	1	4	0	2	1	0	25
宮本大輔	1	3	0	3	0	0	10

■戦評

安江伸夫文部科学大臣政務官の始球式により幕を開けた71回大会の開幕試合は前年度準優勝校の3年連続3回目出場東京都第1代表・大智学園高校・通信制と初出場の四国地区代表・香川県香川連合の対戦となった。大智学園は初回先発の渡邊が相手の攻撃を三者連続三振に抑える最高の立ち上がりを見せると、その裏6番船津の適時二塁打や9番辻のランニング本塁打など打者21人の攻撃で17点を奪った。2回以降も攻撃の手を緩めず辻の2点スクイズや途中出場小口の3点適時二塁打など効率よく得点を重ね4回までに36得点を上げた。守っては渡邊、北沢、船津、小口、宮本の5投手が完封リレーを見せ投打に相手を圧倒した大智学園が5回コールド36-0で勝利した。一方大差で敗れた香川連合であったが7番齋藤が3回にチーム唯一の安打を打ち、2番手で救援した植田が2回を自責点2に抑えるなど活躍を見せたが、22四死球9失策と守りのミスが目立ち無念の敗戦となった。

■日時 令和6年8月13日(火) ■天候 晴れ

クラーク記念国際高校・熊本・通 対 東京都立世田谷泉高校

■球場 駒沢硬式野球場 第1試合 1回戦

■試合時間 1時間40分

■備考 5回表、交代要員不足。没収試合

■審判 球審:谷川 塁審:牧野 広中 佐々木

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5										計	安	失
世田谷泉	東京2	1	4	2	3	5										15	10	0
クラーク熊本・通	西九州・熊本	0	1	0	0											1	1	5

5回表、クラーク熊本の選手負傷による交代要員不足により途中棄権となったため、没収試合となる

世田谷泉

ポジション		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5							
1	中	菅谷 颯 太	4	2	1	2	三振	右本		三振	三ゴ							
2	遊	金子 怜 史	4	1	1	3	三振	三振		投飛	左本							
3	一	須郷 遥 斗	4	3	3	1	中3		中2	左2	一邪							
4	三	大澤 奏 太	3	2	2	1	三振		右安	左安	四球							
5	捕	大城 良 太	3	3	0	0		遊失	二ゴ	死球	三失							
6	二	羽木 謙 士	3	1	1	0		三失	一ゴ	四球	遊安							
7	右	内山 珀	4	0	1	1		三振	振逃	三振	左2							
8	投	山中 太 郎	2	0	0	0		三振	三振		死球							
9	左	與 陸 弥	1	3	1	0		左2		四球	四球							
合計			28	15	10	8	残塁:5		併殺:1									

備考

■バッテリー

投手	捕手
山中 太 郎	大城 良 太

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
山中 太 郎	4	18	1	4	6	1	76

クラーク熊本・通

ポジション		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4								
1	遊	志岐 誠 仁	1	0	0	0	四球	一飛										
2	中	桑田 晃 輔	2	0	0	0	三振	投ゴ										
3	一 捕	西部 聡 音	1	0	0	0	四球	遊飛										
4	捕 一	平井 佑 樹	2	0	0	0	遊ゴ		三振									
5	投 一	園田 壮 司	2	0	0	0	三ゴ		遊ゴ									
6	右	水野 彰 大	2	1	1	0		中2	三振									
7	三	梅木 良 輔	1	0	0	0		四球		三振								
8	左	淵川 克 亮	0	0	0	0		四球										
8		フェレロ善明ジャノ	0	0	0	0					死球							
9	二	瀬戸口 結 音	1	0	0	1		死球		遊ゴ								
合計			12	1	1	1	残塁:5		併殺:0									

備考

■バッテリー

投手	捕手
園田 壮 司	平井 佑 樹
平井 佑 樹	西部 聡 音

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
園田 壮 司	4	25	7	10	3	5	104
平井 佑 樹		9	3	0	3	3	30

■戦評

1回戦駒沢球場の第1試合は3年連続3回目出場の西九州地区代表・熊本県クラーク記念国際高校・熊本・通信制と初出場の東京都第2代表・都立世田谷泉高校の対戦となった。世田谷泉は初回捕逸により1点を先制すると2回相手の守りのミスや1番菅谷の本塁打などで4点を追加し試合を優位に進める。対するクラーク熊本はその裏先頭の6番水野が二塁打で出塁すると次打者が連続四死球押し出しで1点を返すも後続が絶たれこの回1点を返すにとどまる。引き離したい世田谷泉は3回以降4番大澤の適時安打や2番金子の3点本塁打などによる毎回得点で点差を広げる。15-1で迎えた5回表二死二三塁の場面で守るクラーク熊本に負傷者が出てしまい交代要員もいないため試合続行が不可能になってしまうアクシデントが発生した。このため没収試合により世田谷泉の勝利となった。一方不本意な形での敗戦となってしまったクラーク熊本であったが先発園田が強打の世田谷泉から4回10三振を奪う力投を見せた。

■日時 令和6年8月13日(火) ■天候 晴れ

クラーク記念国際高校・仙台・通 対 北海道連合

■球場 駒沢硬式野球場 第2試合 1回戦

■試合時間 1時間46分 ■備考 5回コールド

■審判 球審:牧野 塁審:谷川 前島 中山

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5										計	安	失
北海道連合	北海道	0	0	0	0	0										0	1	8
クラーク仙台・通	南東北	9	1	4	7	X										21	8	0

北海道連合

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5							
1	中	渡邊 瑠	2	0	0	0	四球		二ゴ		三振							
2	二	新関 嶺奈	2	0	0	0	三振		三振									
3	捕	伏見 理久斗	2	0	0	0	三振			遊ゴ								
4	一	小林 大輝	2	0	0	0	二ゴ			中飛								
5	投	原田 陸吐	2	0	1	0		三ゴ		右安								
6	三	木南 幸也	1	0	0	0		四球		守妨								
7	遊	那須 洋星	2	0	0	0		三振										
8	左	佐藤 遙馬	2	0	0	0		投ゴ			振逃							
9	右	岡林 隼希	1	0	0	0			二飛									
9		前田 善爾	1	0	0	0					三振							
合計			17	0	1	0	残塁:4		併殺:0									

備考

■バッテリー

投手	捕手
原田 陸吐	伏見 理久斗
小林 大輝	原田 陸吐
那須 洋星	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
原田 陸吐	2	19	4	0	5	2	70
小林 大輝	1 0/3	11	3	1	4	5	41
那須 洋星	1	7	1	0	2	3	27

クラーク仙台・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	1	2	3	4	4						
1	中	阿部 快成	4	3	1	1	遊失	左安	三邪		四球	一ゴ						
2	遊	片倉 歩汰	3	2	2	1	四球	右安		捕邪	三安							
3	捕	菅井 史哉	1	3	0	0	四球	投ゴ		四球	四球							
4	投	鈴木 周	4	2	2	5	右3	右飛		右本	三ゴ							
5	三	村上 飛和	1	3	0	0	遊失		四球	四球	四球							
6	一	菅野 敦希	2	2	0	1	三ゴ		四球	三振	四球							
7	右	文屋 翼	4	3	1	0	右2		捕飛	右失	遊失							
8	左	阿部 純之介	3	2	2	2	死球		遊ゴ	中2	中本							
9	二	三浦 光誠	4	1	0	0	投失		三失	遊飛	投ゴ							
合計			26	21	8	10	残塁:4		併殺:0									

備考

■バッテリー

投手	捕手
鈴木 周	菅井 史哉
文屋 翼	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
鈴木 周	4	15	1	4	2	0	61
文屋 翼	1	4	0	4	0	0	19

■戦評

1回戦駒沢球場の第2試合は5大会連続8回目出場の南東北地区代表・宮城県クラーク記念国際高校・仙台・通信制と初出場の北海道代表・北海道連合の対戦となった。先攻の北海道連合は初回1番渡邊が四球で出塁し相手のミスにより得点圏まで進むも後続が絶たれ先制機を逃す。その裏クラーク仙台は敵失と連続四球から無死満塁の好機を作り4番鈴木周の走者一掃適時三塁打により先制に成功するとその後3本の安打に相手の失策も重なり打者13人の猛攻でこの回計9点を奪う。2回に1点を追加したクラーク仙台は3回4番鈴木周の2点ランニング本塁打などで4点を追加し序盤から大差をつける。一矢報いたい北海道連合は4回5番原田がこの試合チーム初安打を放つも無得点に終わる。試合は4回にも8番阿部のランニング本塁打などで7点を上げたクラーク仙台が5回コールド21-0で勝利した。一方敗れた北海道連合は11四死球8失策と守備の乱れが目立ち無念の敗戦となった。

■日時 令和6年8月13日(火) ■天候 晴れ

精華学園高校・広島・通 対 岡山県立岡山操山高校・通

■球場 駒沢硬式野球場 第3試合 1回戦

■試合時間 0時間00分 ■備考 岡山操山が出場辞退

■審判 球審: 塁審:

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
精華広島・通	西中国・広島										9	0	0
岡山操山・通	東中国・岡山										0	0	0

岡山操山・通が出场辞退したため、精華広島・通の不戦勝となる

精華広島・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
合計			0	0	0	0	残塁:0 併殺:								

備考

■バッテリー

投手	捕手

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数

岡山操山・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
合計			0	0	0	0	残塁:0 併殺:								

備考

■バッテリー

投手	捕手

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数

■戦評

1回戦駒沢球場の第3試合は2年連続2回目出場の西中国地区代表・広島県精華学園高校・広島・通信制と4年連続16回目出場の東中国地区代表・岡山県立岡山操山高校・通信制の対戦であったが、岡山操山が棄権したため精華学園・広島の不戦勝となった。

■日時 令和6年8月14日(水) ■天候 晴れ

千葉県立松戸南高校 対 富山連合

■球場 明治神宮野球場 第1試合 2回戦

■試合時間 2時間04分

■備考 8回コールド

■審判 球審:須田 塁審:中山 松山 英賀

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8						計	安	失
松戸南	千葉	0	0	4	0	3	1	0	1						9	6	0
富山連合	北越・富山	0	0	1	0	0	1	0	0						2	4	4

松戸南

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8			ポジション
1	中	山本 悠心	5	0	0	0	一ゴ		二ゴ	二ゴ	遊ゴ		左飛				投
2	左	馬場 海仁	4	2	1	0	三振		四球	投ゴ		右安		投ゴ			
3	捕	上條 武人	3	2	1	1	四球		右2	遊ゴ		一ゴ		四球			
4	右	小林 ジョー	4	1	0	0	四球		三失		投ゴ	三振		遊飛			中
5	三	金子 未唯奈	2	2	2	0	四球		四球		中安	右安		四球			
6	遊	平野 佑馬	4	1	0	0	三振		四球		遊失	遊ゴ		三振			
7	一	齊藤 慎己	2	1	1	2		三振	中犠		三安						
7		杉山 輔	1	0	0	0								三振			
7		向山 響	0	0	0	0											打
8	投	嶋田 幸太	2	0	1	1		三振	四球		左安						二
8		中野 雅紀	0	0	0	0								四球			
9	二	小林 拳	1	0	0	0		四球	三振								右
9	打	柴山 常将	1	0	0	0					投飛						
9		岩井 海翔	1	0	0	0								右飛			
合計			30	9	6	4	残塁:9		併殺:0								
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
嶋田 幸太	上條 武人
中野 雅紀	
山本 悠心	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
嶋田 幸太	5	19	1	6	4	1	79
中野 雅紀	2	9	2	2	1	1	20
山本 悠心	1	5	1	1	1	0	18

富山連合

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8			
1	投	角 真 碧 斗	4	0	1	1	一邪		中3		三振		一邪				
2	遊	朝野 碧人	4	0	0	0	三振		遊ゴ			二ゴ		中飛			
3	一	能登 陽生	2	1	1	0	三振			死球		死球		左安			
4	捕	栗嶋 大輝	4	0	1	0		二飛		遊飛		左2		三振			
5	右	橋本 慶一	3	0	0	0		遊ゴ		三振		左飛		四球			
6	中	黒田 一心	3	0	1	1		中飛		四球		左安		一邪			
7	二	飯野 奏美	2	1	0	0			死球	遊飛		投飛					
8	左	楠 菜那	3	0	0	0		三振		捕邪		三振					
9	三	山崎 拓海	2	0	0	0		三振		四球		三振					
合計			27	2	4	2	残塁:7		併殺:0								
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
角 真 碧 斗	栗嶋 大輝

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
角 真 碧 斗	8	42	6	8	11	4	174

■戦評

2回戦神宮球場の第1試合は3年ぶり2回目出場の千葉県代表・県立松戸南高校と初出場の北越地区代表・富山県富山連合の対戦となった。試合が動いたのは3回先攻の松戸南は無死二塁の好機に3番上條が右中間へ適時二塁打を打ち先制すると四球や相手のミスも重なりこの回一挙4点を奪う。対する富山連合もその裏1番角真の適時三塁打により1点を返す。引き離したい松戸南は5回7番齊藤8番嶋田の連続適時安打などで3点、6回暴投で1点をそれぞれ追加する。粘る富山連合は6回裏6番黒田の適時安打で1点を返したが反撃もここまで。松戸南は8回四球で出塁した上條が二盗三盗に続き相手の一瞬の隙をついた本盗で生還し再び7点差として試合を決めた。試合はそのまま8回コールド9-2で松戸南が勝利した。一方敗れた富山連合は先発角真が174球の粘投を見せたが3回4回の好機に追加点を奪えず試合の主導権を握れなかったのが何となく悔やまれる結果となった。

■日時 令和6年8月14日(水) ■天候 晴れ

長野県松本筑摩高校 対 埼玉県立大宮中央高校・通

■球場 明治神宮野球場 第2試合 1回戦

■試合時間 1時間58分 ■備考 7回コールド

■審判 球審:英賀 塁審:松山 須田 中山

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7							計	安	失
松本筑摩	甲信・長野	0	0	0	2	0	0	0							2	2	3
大宮中央・通	埼玉	3	2	0	2	2	0	X							9	7	1

松本筑摩

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7				
1	捕	井原 蒼太	2	1	0	0	捕邪			死球		捕邪					
2	投	小林 諒介	3	0	0	0	三振			三振		三失					
3	遊	佐藤 隆星	3	1	1	1	遊飛			中安		遊飛					
4	一	高山 龍一	3	0	1	0		三振		中安			遊飛				
5	二	柳澤 圭太	3	0	0	1		中飛		遊ゴ			中飛				
6	中	佐藤 匠駿	3	0	0	0		三振		三振			三振				
7	三	松田 歩夢	2	0	0	0			三ゴ		三振						
8	右	宮澤 諒	2	0	0	0			三振		三振						
9	左	小林 颯真	2	0	0	0			三振		三振						
合計			23	2	2	2	残塁:1		併殺:0								
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
小林 諒介	井原 蒼太
高山 龍一	高山 龍一
井原 蒼太	井原 蒼太
小林 諒介	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
小林 諒介	2	16	2	2	7	0	58
高山 龍一	2	11	1	2	4	2	46
井原 蒼太	1	8	3	1	3	2	30
小林 諒介	1	4	1	3	0	0	20

大宮中央・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7				
1	遊	松戸 優和	2	2	0	0	四球	死球	中飛		四球	三振					
2	投	恩知 晃雅	5	1	2	0	三邪	投邪	遊飛		左安	左安					
3	二	飯塚 涼介	2	3	1	1	四球	四球		四球	中安	三振					
4	一	笹崎 悠希	3	2	0	0	二失	三振		四球	右飛						
5	右	水貝 森羅	4	1	3	2	右安	投安		三振	遊安						
6	三	中島 陵輝	2	0	1	2	四球	三失		右2	死球						
7	左	小池 琢心	2	0	0	2	四球	三振		中飛	死球						
8	中	内海 和也	2	0	0	1	死球		三振	四球	三振						
9	捕	阿部 拓真	3	0	0	0	中飛		死球	捕邪		三振					
合計			25	9	7	8	残塁:12		併殺:0								
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
恩知 晃雅	阿部 拓真
松戸 優和	
小池 琢心	
恩知 晃雅	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
恩知 晃雅	2	6	0	3	0	0	21
松戸 優和	1	3	0	2	0	0	14
小池 琢心	1	6	2	2	1	2	25
恩知 晃雅	3	9	0	4	0	0	32

■戦評

2回戦神宮球場の第2試合は共に2年連続9回目出場の甲信地区代表・長野県松本筑摩高校と埼玉県代表・県立大宮中央高校・通信制の対戦となった。後攻の大宮中央は初回制球に苦む相手先発の立ち上がりを攻め5番水貝の適時二塁打と2つの押し出し四死球により3点を先制すると2回相手のミスを逃さず2点を追加する。対する松本筑摩は3回この回から救援した2番手高山が大宮中央打線を無失点に抑え、迎えた4回一死一三塁の好機に3番佐藤が適時安打を打ち1点を返すとその後安打と内野ゴロにより自らも生還し3点差に迫る。引き離したい大宮中央はその裏6番中島の2点適時二塁打で追加点を奪うと5回3番飯塚の適時安打などで2点を加え7点差とした。試合は5回から再びマウンドに上がった先発恩知が松本筑摩のその後の攻撃を無安打に抑え大宮中央が7回コールド9-2で勝利した。一方敗れた松本筑摩は3投手で計11四死球と投手陣が最後まで苦しみ無念の敗戦となった。

■日時 令和6年8月14日(水) ■天候 晴れ

兵庫県立西宮香風高校 対 群馬県立前橋清陵高校

■球場 駒沢硬式野球場 第1試合 1回戦

■試合時間 1時間54分 ■備考 5回コールド

■審判 球審:福田 塁審:粟村 小田 清水

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5									計	安	失
前橋清陵	北関東・群馬	0	0	0	2	0									2	0	7
西宮香風	兵庫	2	1	5	12	×									20	12	0

前橋清陵

	ポジション		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5					
1	二		三浦拓己	1	0	0	0	三ゴ									
1	投	一	池田琉惺	1	0	0	0			三振							
2	投	二	茂田龍燈	1	1	0	0	三振			四球						
3	三	遊	具志堅政颯	2	0	0	0	三振			三振						
4	捕	投	野口翔	1	1	0	0		遊ゴ		死球						
5	中		佐藤善文	1	0	0	0		三振		死球						
6	遊	捕	竹内瑛斗	2	0	0	2	三ゴ			遊ゴ						
7	一	二	吉野来琉	0	0	0	0			四球							
7			星野颯汰	0	0	0	0					四球					
8	左		小林翔太	2	0	0	0			遊ゴ		三振					
9	右		清水悠史	2	0	0	0			三振		投飛					
合計				13	2	0	2	残塁:1		併殺:0							
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
茂田龍燈	野口翔
池田琉惺	竹内瑛斗
野口翔	野口翔
竹内瑛斗	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
茂田龍燈	1/3	4	1	0	2	1	15
池田琉惺	2 1/3	16	3	1	4	2	67
野口翔	2/3	11	4	0	5	7	51
竹内瑛斗	2/3	7	4	0	1	4	28

西宮香風

	ポジション		氏名	打	得	安	点	1	2	3	3	4	4	5			
1	三	投	北田拓真	4	3	2	2	左飛	右2	四球		右安	遊飛				
2	遊	投	重松虎汰郎	2	3	0	0	四球	遊ゴ	死球		四球	遊飛				
3	一	二	三浦悠太郎	4	2	4	5	左安	右安	左2		一安					
3		二	上野隼弥	0	0	0	0										
4	投	一	吉井蒼海	1	1	0	0	四球	三ゴ	四球		四球					
5	中		岩本飛翔	4	1	1	3	右失		左飛	遊ゴ	中2					
6	左		田口幹基	1	1	0	0	投飛		四球							
6		左	康本龍晟	0	0	0	0										
6		打	栗原伸希	0	0	0	0					四球					
6		走	宗守弘樹	0	0	0	0										
6		打	吉澤泰樹	1	0	1	1						中安				
6		走	高野灯真	0	1	0	0										
7	捕		田名後仁	2	3	1	1	四球		左安		投ゴ	四球				
8	二	遊	寺井宗一郎	4	2	2	0	三ゴ		三邪		左2	左安				
9	右		五十川義基	3	3	1	3		三振	投失		四球	左3				
合計				26	20	12	15	残塁:6		併殺:0							
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
吉井蒼海	田名後仁
重松虎汰郎	
北田拓真	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
吉井蒼海	3 2/3	14	0	6	4	2	61
重松虎汰郎	1/3	1	0	0	0	0	8
北田拓真	1	3	0	1	1	0	17

■戦評

2回戦駒沢球場の第1試合は2年ぶり5回目出場の兵庫県代表・県立西宮香風高校と3年ぶり6回目出場の北関東地区代表・群馬県立前橋清陵高校の対戦となった。西宮香風は初回3番三浦の適時安打などで2点を先制する。2回に1点を追加した西宮香風は3回7番田名後の適時安打などにより5点を加え試合を優位に進める。3回まで無安打に抑えられていた前橋清陵は4回3つの四死球により満塁の好機を作ると6番竹内の内野ゴロの間に二塁走者野口が三塁走者に続き生還する好走塁を見せ2点を返す。その裏西宮香風は1番北田3番三浦5番岩本6番代打吉澤9番五十川と好機に5本の適時打が飛び出す打者15人の猛攻で大量12点を奪い試合を決めた。3番三浦の4打数4安打5打点の活躍が光った西宮香風が5回コールド20-2で勝利した。一方敗れた前橋清陵は打っては西宮香風投手陣の前に無安打守っては7失策11四死球と投打に精彩を欠き無念の敗戦となった。

■日時 令和6年8月14日(水) ■天候 晴れ

長尾谷高校・通 対 大智学園高校・通

■球場 駒沢硬式野球場 第2試合 2回戦

■試合時間 2時間32分 ■備考 (中断6分 治療)

■審判 球審:小田 塁審:福田 谷川 広中

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
長尾谷・通	大阪	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3	3
大智学園・通	東京1	2	0	0	2	0	0	2	1	×	7	6	0

長尾谷・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	三	畑 蓮太郎	4	0	0	0	三邪		三邪			遊ゴ		三振					
2	遊	小倉 創	3	0	0	0	三振					四球		投ゴ					
3	捕	山本 健三	3	0	1	1	三振					三併		中3		四球			
4	一	福井 玄	3	0	1	0		四球		中2		左飛				遊ゴ			
5	二	野澤 瑛太	4	0	0	0		三振		三振				二ゴ		右飛			
6	投 左 投	松岡 律樹	4	0	0	0		三振				一飛		三ゴ		三振			
7	右	岡田 大輝	2	0	0	0		三振				三振		死球					
8	左	大川 蓮	1	0	0	0			三振										
8	投 左	三浦 梨央	2	0	0	0						三振		三振					
9	中	森野 愛斗	3	1	1	0			捕ゴ				左安		中飛				
合計			29	1	3	1	残塁:5 併殺:0												
備考																			

■バッテリー

投手	捕手
松岡 律樹	山本 健三
三浦 梨央	
松岡 律樹	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
松岡 律樹	3 2/3	20	2	1	8	4	69
三浦 梨央	3 1/3	16	2	0	4	1	54
松岡 律樹	1	5	2	0	0	0	9

大智学園・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	右 二 右	石井 豪	2	1	1	0	四球	三振		四球		投犠		一安					
2	一 右 中	山田 薫大	4	1	1	1	三ゴ	三ゴ		四球		右2		一飛					
3	三 一	川島 源太郎	4	1	2	1	左2		中飛	四球		二飛		左安					
4	左	古賀 友樹	5	1	2	2	中3		中飛	遊飛				左本		二失			
5	投 三	渡邊 敦貴	4	0	0	0	四球		遊ゴ		三失		捕飛		三ゴ				
6	遊	船津 勇真	3	1	0	0	一邪			中飛	投ゴ		四球						
7	中	佐藤 薫	1	0	0	0		四球		死球	右飛		四球						
7		新嵩 勇武	0	0	0	0													
7		宮本 大輔	0	0	0	0													
8	二 投 二	北沢 琉真	4	1	0	0		中飛		遊ゴ	一邪		二ゴ						
9	捕	辻 順夫	1	1	0	0		死球		四球		死球	捕邪						
合計			28	7	6	4	残塁:10 併殺:1												
備考																			

■バッテリー

投手	捕手
渡邊 敦貴	辻 順夫
北沢 琉真	
宮本 大輔	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
渡邊 敦貴	6 2/3	25	3	9	3	1	104
北沢 琉真	1 1/3	4	0	2	0	0	19
宮本 大輔	1	4	0	1	1	0	20

■戦評

2回戦駒沢球場の第2試合は2年連続6回目出場の大阪府代表・長尾谷高校・通信制と1回戦を大量得点によるコールドで制した大智学園高校・通信制の対戦となった。大智学園は初回3番川島4番古賀が続けて長打を放ち幸先よく2点を先制する。対する長尾谷は4回先頭の2番小倉が四球で出塁するも併殺打、4番福井が二塁打を放つも後続が三振で無得点と攻撃が噛み合わない。するとその裏大智学園は二死一塁から四連続四球を選び2点を追加し試合の主導権を握る。反撃を試みたい長尾谷は6回先頭9番森野が安打で出塁すると二死後3番山本の適時三塁打で生還し1点を返す。引き離したい大智学園は7回4番古賀が左翼スタンドへ本塁打を放つなど2点を奪い8回にも1点を加え試合を決めた。大智学園は7回以降継投により長尾谷打線を無安打に抑え得点を許さず7-1で勝利した。一方敗れた長尾谷は試合前半の二度の先頭打者の出塁を得点につなげられなかったことが何とも悔やまれる結果となった。

■日時 令和6年8月14日(水) ■天候 曇り

精華学園高校・広島・通 対 キラリ高校・通

■球場 駒沢硬式野球場 第3試合 2回戦

■試合時間 1時間33分 ■備考 5回コールド

■審判 球審:粟村 塁審:清水 広中 谷川

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5									計	安	失
精華広島・通	西中国・広島	2	0	10	2	3									17	9	1
キラリ・通	東海・静岡	0	0	0	0	0									0	2	4

精華広島・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	3	4	5						
1	遊	豊田 愛仁	2	2	1	3	四球	三ゴ	右安		死球	死球						
2	捕	堀本 泰我	5	2	3	4	中安		左安	遊ゴ	遊ゴ	右安						
3	中	清水 響太郎	4	2	1	0	三振		右安	四球	二飛	遊飛						
4	投	大室 東治	3	1	1	1	右安		死球	右失	遊ゴ							
5	左	高橋 飛羽	4	1	1	2	三振		右安	投ゴ		投ゴ						
6	二	志窪 悠作	2	2	0	0	投飛		二失	死球		死球						
6		平岡 斗磨	0	0	0	0												
7	一	恵美 龍斗	2	2	0	0		三振	四球	遊飛		四球						
8	右	和田 耕太郎	2	2	1	0		右安	四球		二失							
8	打	西村 宙晃	1	0	0	0						二飛						
9	三	近藤 晴空	2	3	1	2		三振	四球		死球	左安						
合計			27	17	9	12	残塁:7		併殺:3									
備考																		

■バッテリー

投手	捕手
大室 東治	堀本 泰我

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
大室 東治	5	17	2	3	4	0	67

キラリ・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5							ポジション
1	捕	佐橋 広大	1	0	0	0	四球		三併									三 投
2	三 遊	小柳 佑輔	2	0	0	0	三郭			捕飛								捕
3	投 中	山内 玄基	1	0	0	0	中飛			四球								投 三
4	遊 投	山田 遥希	2	0	1	0		二安		三振								遊
5	一	佐藤 拓	2	0	0	0		一邪		三振								
6	二	青木 太杜	1	0	0	0		三ゴ			三振							
6		川口 彪 駕	1	0	0	0												打
7	左	走出 勝豊	1	0	0	0			二ゴ		死球							
8	中 三	深澤 春樹	1	0	0	0			四球		投ゴ							中
9	右	加藤 土筆	1	0	1	0			中安									
合計			13	0	2	0	残塁:2		併殺:1									
備考																		

■バッテリー

投手	捕手
山内 玄基	佐橋 広大
山田 遥希	小柳 佑輔
小柳 佑輔	
佐橋 広大	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
山内 玄基	2 1/3	15	6	4	2	6	52
山田 遥希	0/3	5	1	0	3	2	18
小柳 佑輔	2	12	0	0	4	1	45
佐橋 広大	2/3	7	2	0	3	3	19

■戦評

2回戦駒沢球場の第3試合は1回戦を不戦勝により勝ち上がった精華学園高校・広島・通信制と6年ぶり4回目出場の東海地区代表・静岡県キラリ高校・通信制の対戦となった。精華学園・広島は初回暴投と4番大室の適時安打により2点を先制すると3回2番堀本3番清水の連続安打を足掛かりに5番高橋の2点適時安打1番豊田の適時安打など打者15人の猛攻で一挙10点を奪い試合を決定づけた。一矢報いたいキラリは2回4番山田が内野安打で出塁し二盗三盗を決めたり3回一死一塁から9番加藤が安打を放ち好機を広げたり4回四球で出塁した3番山内が二盗と敵失により三塁に進塁したりと度々得点圏に走者を進めたが精華学園・広島は堅守の前に最後まで得点を奪うことができなかった。4回5回に計5点を追加した精華学園は投げては先発大室が5回67球で完封し5回コールド17-0で勝利した。一方敗れたキラリは登板した4投手で計12四死球と投手陣が制球に苦しみ無念の敗戦となった。

■日時 令和6年8月14日(水) ■天候 晴れ

福岡連合 対 東京都立世田谷泉高校

■球場 JPアセットスタジアム江戸川 第1試合 2回戦

■試合時間 2時間05分 ■備考

■審判 球審:山崎 塁審:牧野 駒塚 佐々木

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
世田谷泉	東京2	1	0	0	0	0	2	0	0	1	4	5	1
福岡連合	東九州・福岡	1	0	0	0	0	1	1	0	0	3	4	4

世田谷泉

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	中	菅谷 颯太	5	1	1	0	右安		投ゴ		三振		三振		三ゴ	
2	遊	金子 怜史	3	0	0	0	四球		一ゴ			左飛	四球		投ゴ	
3	一	須郷 遥斗	4	1	2	1	中安		中安						振逃	
4	投	大澤 奏太	3	1	1	0	投飛		投ゴ			中2			四球	
5	捕	大城 良太	4	0	1	2	捕飛			投ゴ		左3			右飛	
6	右	内山 珀	4	0	0	0	投ゴ			一ゴ		三振			三飛	
7	二	羽木 謙士	4	1	0	0		遊ゴ		投ゴ		三振			一失	
8	三	山中 太郎	3	0	0	0		遊ゴ			一飛		三失		犠失	
9	左	與 陸 弥	4	0	0	0		三振			二ゴ		一ゴ		三振	
合計			34	4	5	3	残塁:7		併殺:0							

備考

■バッテリー

投手	捕手
大澤 奏太	大城 良太
須郷 遥斗	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
大澤 奏太	3	13	2	0	2	1	40
須郷 遥斗	6	23	2	3	2	1	80

福岡連合

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	投	井上 拓己	3	1	2	1	中2		四球		三振		中2			
2	遊	樋口 宙	3	0	0	1	中犠		三邪			投飛	三振			
3	中	遠矢 流星	2	1	0	0	一飛		死球					三振		
4	一	淵上 颯太	4	0	0	0	左飛		中飛			三失		一邪		
5	捕	請島 千慧	3	0	0	1		二ゴ		投飛		右犠		一ゴ		
6	左	江口 大和	4	0	1	0		中安		遊ゴ		二ゴ			左飛	
7	右	西原 優乃介	4	0	0	0		右飛		一ゴ			二ゴ		三ゴ	
8	二	北潟 孝太	3	0	0	0		一ゴ			投飛		投ゴ			
8	遊	服部 叶夢	0	0	0	0									四球	
9	三	日野 恭彬	4	1	1	0			三ゴ		中飛		三安		投飛	
合計			30	3	4	3	残塁:6		併殺:0							

備考

■バッテリー

投手	捕手
井上 拓己	請島 千慧

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
井上 拓己	9	38	5	7	3	2	129

■戦評

2回戦JPアセットスタジアム江戸川の第1試合は2年連続2回目出場の東九州地区代表・福岡県福岡連合と1回戦を対戦相手の交代選手不足による没収試合で勝ち上がった東京都立世田谷泉高校の対戦となった。初回到1点ずつを取り合うも2回以降福岡連合先発井上世田谷泉先発大澤2番手須郷の好投により同点のまま試合が進む。再び試合が動いたのは6回。世田谷泉は5番大城の2点適時三塁打で勝ち越すもその裏福岡連合は5番請島の犠飛により1点を返すと続く7回ここまで好投を続けていた先発井上が適時二塁打を打ち自らのバットで試合を振り出しに戻す。同点で迎えた9回世田谷泉は相手の守備の乱れから好機を作ると福岡連合に痛恨のバッテリーエラーが出て1点を勝ち越す。その裏の相手の攻撃を無失点に抑えた世田谷泉が4-3で勝利しベスト8に進出した。一方敗れた福岡連合は先発した井上が129球被安打5、打っては2安打1打点と投打にわたる活躍が光った。

■日時 令和6年8月14日(水) ■天候 晴れ

クラーク記念国際高校・仙台・通 対 東京都立稔ヶ丘高校

■球場 JPアセットスタジアム江戸川 第2試合 2回戦

■試合時間 2時間34分 ■備考

■審判 球審:菊池 塁審:竹本 佐々木 牧野

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
稔ヶ丘	東京3	1	3	1	0	0	1	1	0	1	8	11	0
クラーク仙台・通	南東北	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	7	3

稔ヶ丘

ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
三	辻 晴輝	5	1	0	0	三振	二失	三振		二飛		三振					
中	田中 克典	3	1	0	0	死球	四球	三振			三飛		三ゴ				
一	野中大樹	5	1	3	0	右安	遊ゴ	三振			左安		中安				
二	小野田 紘也	5	0	0	1	投選	三振		三振		遊ゴ		左飛				
投	小松 稔季	4	0	0	1	中飛	四球		中飛		三振		三振				
右	高鍋 拓未	3	0	0	0	三振	三振		三ゴ								
右	大関 琉之介	2	1	1	0							三飛		左2			
左	飯塚 陽向	3	2	2	0		四球	左2		三振		中安					
	齋藤 晴空	1	1	0	0									三振			
捕	三宅 健太	4	1	2	1		四球	右2		三振		三安		二ゴ			
遊	野崎 想來	5	0	3	1		一安	三失		二安		二飛		左2			
合計		40	8	11	4	残塁:10		併殺:0									
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
小松 稔季	三宅 健太
辻 晴輝	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
小松 稔季	7	30	7	9	2	2	120
辻 晴輝	2	6	0	0	0	0	25

クラーク仙台・通

ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
投	阿部 快成	4	0	0	0	遊ゴ	遊ゴ			投ゴ		中飛					
遊	片倉 歩汰	4	0	2	1	左2		三振				中3					
捕	菅井 史哉	3	0	0	0	三振		四球		三振		三振					
中	鈴木 周	4	0	1	0	三振		左安			右飛		二ゴ				
三	村上 飛和	4	0	0	0		三振	三振			三ゴ		遊ゴ				
一	菅野 敦希	4	0	0	0		遊ゴ	捕邪			三振		三直				
右	文屋 翼	4	1	2	0		左2		三ゴ			左2		三ゴ			
左	阿部 純之介	3	0	0	0		四球	三振				捕邪		三ゴ			
二	三浦 光誠	4	1	2	1		中安	遊ゴ				左安		右飛			
合計		34	2	7	2	残塁:7		併殺:0									
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
阿部 快成	菅井 史哉
文屋 翼	
片倉 歩汰	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
阿部 快成	1 0/3	11	2	2	4	2	54
文屋 翼	7 2/3	33	8	12	1	3	121
片倉 歩汰	1 1/3	1	1	0	0	0	6

■戦評

2回戦JPアセットスタジアム江戸川の第2試合は1回戦をコールドで制したクラーク記念国際高校・仙台・通信制と2年ぶり3回目出場 of 東京都第3代表・都立稔ヶ丘高校の対戦となった。稔ヶ丘は初回1点を先制すると2回相手の守備の乱れから3点3回8番三宅の適時安打で1点をそれぞれ追加し試合を優位に進める。稔ヶ丘先発小松は序盤こそ得点圏に走者を背負うも要所を抑えクラーク仙台の反撃を許さない。小松の好投に応えたい稔ヶ丘は6回7回に相手のミスにより1点ずつを加え7点差とする。後の無いクラーク仙台は7回裏、9番三浦の適時安打と2番片倉の適時三塁打により2点を返したが反撃もここまで。9回9番野崎の適時二塁打で1点を追加した稔ヶ丘が8-2で勝利しベスト8に進出した。一方敗れたクラーク仙台は2番手文屋が8安打を浴びながらも12三振を奪う粘投を見せただけに序盤3回までの毎回の好機に得点を奪えなかったことが何とも悔やまれる結果となった。

■日時 令和6年8月14日(水) ■天候 晴れ

横浜連合 対 天理高校

■球場 JPアセットスタジアム江戸川 第3試合 2回戦

■試合時間 1時間25分

■備考 5回コールド

■審判 球審:駒塚 塁審:山崎 竹本 菊池

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5									計	安	失
横浜連合	神奈川	0	0	0	0	0									0	3	6
天理高校	東近畿・奈良	3	0	0	4	3x									10	7	0

横浜連合

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5						
1	遊	山下 瑞葵	2	0	0	0	三振		中飛								
2	二	西村 謙伸	2	0	0	0	三ゴ		遊ゴ								
3	捕	池上 秀馬	1	0	1	0	右2			死球							
4	一	鈴木 龍平	2	0	0	0	三振			三振							
5	三	渡 仲羽 来	1	0	0	0		四球		三ゴ							
6	投 左	飯塚 悠真	2	0	0	0		遊ゴ			遊飛						
7	左 投	田島 平蔵	2	0	1	0		三振			中安						
8	中	佐藤 貴洋	2	0	1	0		一邪			左安						
9	右	藤田 龍馬	1	0	0	0			三振								
合計			15	0	3	0	残塁:2		併殺:0								
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
飯塚 悠真	池上 秀馬
田島 平蔵	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
飯塚 悠真	4 0/3	26	5	3	6	2	103
田島 平蔵	0/3	2	2	0	0	0	10

天理高校

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5						
1	捕	片山 蒼四郎	4	2	3	2	左安	一飛		左安	右2						
2	右	肥後 一希	3	1	0	0	一ゴ	三振			二失						
3	三	松越 功	2	1	0	0	二失		遊ゴ	四球							
4	遊	高尾 昂志	3	0	1	2	三ゴ		三振	右2							
5	一	小西 健太	3	1	1	0	左安		一ゴ	投飛							
6	左	中林 章太郎	2	1	1	1	右安			三振	四球						
7	二	山崎 善春	0	2	0	1		四球		四球	投犠						
7	投	鈴木 快	0	0	0	0											
8	打	鳥居 直道	1	0	0	0		二失									
8	投	大橋 喜治	1	1	0	0					遊失						
8	打	奥田 泰人	0	1	0	0					四球						
9	中	水田 一成	2	0	1	0		四球		一安	三安						
合計			21	10	7	6	残塁:5		併殺:0								
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
鈴木 快	片山 蒼四郎
大橋 喜治	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
鈴木 快	2	8	1	3	1	0	36
大橋 喜治	3	9	2	2	1	0	30

■戦評

2回戦JPアセットスタジアム江戸川の第3試合は初出場の神奈川県代表・横浜連合と38大会連続42回目出場の東近畿地区代表・奈良県天理高校の対戦となった。先攻の横浜連合は初回二死から3番池上が右翼線へ二塁打を放つも後続が倒れ無得点に終わる。対する天理はその裏先頭片山が単打で出塁すると続く打者の内野ゴロで一気に三塁まで進塁し敵失により生還する。さらに4番高尾の内野ゴロと6番中林の適時安打によりこの回3点を先制する。再び試合が動いたのは4回。天理は1番片山の適時安打などで4点を奪い7-0と点差を広げる。一気に試合を決めたい天理は5回安打と相手の守備の乱れから得点を重ね1番片山がこの試合3安打目となる二塁打を右中間へ放ち10点目の走者が生還し試合終了。天理が5回コールド10-0で勝利しベスト8に進出した。一方敗れた横浜連合は先発飯塚が103球の力投を見せたが6失策と守りのミスが目立ち無念の敗戦となった。

■日時 令和6年8月15日(木) ■天候 晴れ

兵庫県立西宮香風高校 対 東京都立世田谷泉高校

■球場 明治神宮野球場 第1試合 3回戦 準々決勝 ■試合時間 2時間42分 ■備考

■審判 球審:小田 塁審:粟村 田所 佐々木

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
世田谷泉	東京2	1	0	1	3	0	0	0	0	0	5	7	6
西宮香風	兵庫	0	0	0	0	0	1	0	0	2	3	2	4

世田谷泉

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
1	中	菅谷 颯太	5	0	1	0	三ゴ	三ゴ		一失	四球		左安		三振			
2	遊	金子 怜史	5	1	0	0	三振	二ゴ		投ゴ	三振		死球		中飛			
3	一	須郷 遥斗	6	3	1	0	四球		右2	三失	三振		遊ゴ		一邪			
4	投	大澤 奏太	4	1	2	3	四球		右安	右本	一ゴ			遊飛				
5	捕	大城 良太	4	0	1	1	左安		三ゴ	四球		投ゴ		遊ゴ				
6	二	羽木 謙士	5	0	2	1	投飛		左安	三失		三振		中安				
7	三	山中 太郎	1	0	0	0		四球	四球	四球		三振		四球				
8	左	與 陸弥	4	0	0	0		四球	三振	三振			三振	投失				
9	右	内山 珀	2	0	0	0		投飛	投飛									
9	右	佐藤 成実	3	0	0	0				捕ゴ			二直	三ゴ				
合計			38	5	7	5	残塁:16 併殺:0											
備考																		

■バッテリー

投手	捕手
大澤 奏太	大城 良太
須郷 遥斗	
山中 太郎	
須郷 遥斗	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数	
大澤 奏太	3	0/3	14	1	3	2	0	49
須郷 遥斗	4		16	0	5	2	0	63
山中 太郎	1	2/3	9	1	1	2	1	35
須郷 遥斗		1/3	2	0	1	1	0	9

西宮香風

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
1	三	北田 拓真	5	0	0	0	三失		三失		三振		三ゴ		遊飛			
2	遊	重松 虎汰郎	5	1	1	2	遊飛		三失		投ゴ		三失		左本			
3	一	三浦 悠太郎	4	0	0	0	三飛		一ゴ			二直	三直		四球			
4	中	岩本 飛翔	3	1	0	0	三振			四球		三失		三ゴ	四球			
5	投	吉井 蒼海	3	0	0	0		三振		四球		死球		遊飛	三振			
6	捕	田名後 仁	2	0	0	0		投飛		一飛		四球		四球				
6		田口 幹基	0	0	0	0												
7	二	寺井 宗一郎	4	0	1	0		右安		投ゴ		二飛		投飛				
8	右	五十川 義基	3	0	0	0		三ゴ		三振		三振						
8		栗原 伸希	1	0	0	0									三邪			
9	左	高野 灯真	4	0	0	0			三振		三振		三振		振逃			
9		走 康本 龍晟	0	1	0	0												
合計			34	3	2	2	残塁:11 併殺:0											
備考																		

■バッテリー

投手	捕手
吉井 蒼海	田名後 仁
田名後 仁	寺井 宗一郎
岩本 飛翔	
重松 虎汰郎	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数	
吉井 蒼海	1		6	1	1	2	1	29
田名後 仁	2	1/3	16	4	1	3	1	60
岩本 飛翔	4	2/3	23	2	6	5	0	102
重松 虎汰郎	1		3	0	1	0	0	15

■戦評

神宮球場で行われた準々決勝第1試合は2回戦をコールドで制した兵庫県立西宮香風高校と1点差の接戦で制した東京都立世田谷泉高校の対戦となった。世田谷泉は初回5番大城の適時安打で先制に成功すると3回6番羽木の適時安打で1点4回4番大澤の右中間へのランニング本塁打で3点をそれぞれ追加する。一方西宮香風は6回表の攻撃をこの試合初めて三者凡退に抑えると裏の攻撃で相手の守備の乱れにより1点を返す。互いに追加点を奪えず5-1のまま迎えた9回西宮香風は二死二塁から2番重松が左翼ポール直撃の本塁打を放ち2点を返す。さらに3番三浦4番岩本が四球を選び二塁とし同点の走者を出すも後続が絶たれ万事休す。世田谷泉が5-3で逃げ切り準決勝に進出した。一方敗れた西宮香風は3番手岩本4番手重松が共に無失点の好投を見せ5回以降世田谷泉に追加点を与えなかつただけに序盤の好機を生かせなかつたことが何とも悔やまれる結果となった。

■日時 令和6年8月15日(木) ■天候 晴れ

東京都立穂ヶ丘高校 対 天理高校

■球場 明治神宮野球場 第2試合 3回戦 準々決勝 ■試合時間 2時間07分 ■備考

■審判 球審:牧野 塁審:竹本 福田 松山

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
天理高校	東近畿・奈良	2	0	2	0	0	1	0	0	1	6	11	1
穂ヶ丘	東京3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4	2

天理高校

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	捕	片山 蒼四郎	5	2	2	1	中安		中安		右飛		三ゴ		左飛				
2	右	肥後 一希	3	1	2	0	左安		投犠		中安		一ゴ		四球				
3	三	船越 功	4	1	2	3	中2		右2		四球				三ゴ		三振		
4	遊	高尾 昂志	4	0	0	0	三振		三ゴ		三振				三振				
5	一	小西 健太	2	0	1	1	死球		三振		中安				四球				
6	左	中林 章太郎	4	0	0	0		遊直		二ゴ		三ゴ			二飛				
7	二	奥田 泰人	3	1	1	0		捕飛		四球		投失			左2				
8	投	鈴木 快	1	0	0	0		二飛											
8	打	鳥居 直道	1	0	0	0				三邪									
8	投	大橋 喜治	1	0	0	0						三振							投犠
9	中	水田 一成	4	1	3	1			三安		左安			三振					中安
合計			32	6	11	6	残塁:6			併殺:0									
備考																			

■バッテリー

投手	捕手
鈴木 快	片山 蒼四郎
大橋 喜治	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
鈴木 快	3	12	2	5	1	0	57
大橋 喜治	6	24	2	4	5	1	89

穂ヶ丘

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	三	辻 晴輝	4	0	0	0	遊飛		遊飛			三振		三振					
2	中	田中 克典	3	0	0	0	三振		三振			死球		三ゴ					
3	一	野中 大樹	4	1	2	0	左2		三振			三ゴ							右安
4	二	小野田 紘也	3	0	0	0	中飛			一失		四球							中飛
5	投	小松 稔季	4	0	1	0		右安		三邪			投ゴ		二ゴ				
6	右	大関 琉之介	1	0	0	0		投犠		三振			四球		死球				
7	左	飯塚 陽向	2	0	0	0		三振			三振		三犠						
7	右	高鍋 拓未	0	0	0	0													四球
7	走	山下 真弥	0	0	0	0													
8	捕	三宅 健太	3	0	1	1		四球			投ゴ		一飛		左安				
9	遊	野崎 想來	4	0	0	0		三振			三ゴ			捕飛	三ゴ				
合計			28	1	4	1	残塁:8			併殺:0									
備考																			

■バッテリー

投手	捕手
小松 稔季	三宅 健太

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
小松 稔季	9	39	11	7	5	6	153

■戦評

神宮球場で行われた準々決勝第2試合は共に2回戦を危なげなく勝ち上がった東京都立穂ヶ丘高校と天理高校の対戦となった。先攻の天理は初回1番片山2番肥後の連打で好機を作ると3番船越の二塁打で二者が生還し2点を先制する。3回にも2本の適時安打で2点を追加し試合の主導権を握る。対する穂ヶ丘は初回二死から3番野中が二塁打で出塁2回5番小松が安打を打ち犠打と盗塁で三塁に進むというように序盤から好機を作るも得点を奪えない。引き離したい天理は6回5番小西の適時安打で追加点を奪うと9回9番水田の適時安打で1点を加え試合を決めた。一矢報いたい穂ヶ丘は9回先頭の3番野中が安打で出塁し二死後連続四死球により満塁となる。ここで8番三宅が適時安打を打ち1点を返すも後続が絶たれ試合終了。6-1で天理が勝利し準決勝に進出した。一方敗れた穂ヶ丘であったが捕手の三宅が打ってはチーム唯一の適時安打を打ち守っては天理の盗塁を三度刺すなど攻守にわたる活躍を見せた。

■日時 令和6年8月15日(木) ■天候 晴れ

千葉県立松戸南高校 対 大智学園高校・通

■球場 JPアセットスタジアム江戸川 第1試合 3回戦 準々決勝 ■試合時間 2時間17分 ■備考 8回コールド

■審判 球審:清水 塁審:谷川 英賀 須田

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8							計	安	失
松戸南	千葉	0	0	1	2	0	0	0	1							4	4	3
大智学園・通	東京1	4	0	0	0	2	2	1	2							11	9	0

松戸南

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8				
1	中	山本 悠心	4	0	1	1	三振		中安		一ゴ			左飛				
2	左	馬場 海仁	3	0	1	1	三ゴ		三振			四球		中安				
3	捕	上條 武人	3	1	0	0	三振				四球		三振	遊ゴ				
4	一	岩井 海翔	3	1	1	0		三振		右安		三ゴ						
5	右	小林 ジョー	3	0	0	0		三振		三振			三振					
6	三	金子 未唯奈	2	0	0	1		三ゴ		三ゴ			四球					
7	遊	平野 佑馬	3	0	1	1			投ゴ	右3			二ゴ					
8	投	嶋田 幸太	2	0	0	0			三振		三振							
8	打	中野 雅紀	0	0	0	0								四球				
8	走	小林 拳	0	1	0	0												
9	二	齊藤 慎己	2	1	0	0			四球		二飛			中飛				
合計			25	4	4	4	残塁:2		併殺:0									
備考																		

■バッテリー

投手	捕手
嶋田 幸太	上條 武人
山本 悠心	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
嶋田 幸太	7	37	7	4	8	5	121
山本 悠心	0	1/3	4	2	0	2	15

大智学園・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8				
1	右	石井 豪	3	2	0	0		四球	投ゴ		四球	捕邪	捕邪					
2	中	山田 薫大	4	3	1	1		中安		三振		二失	死球		遊ゴ			
3	一	川島 源太郎	3	3	2	0		四球		左2		三ゴ	左安		四球			
4	左	古賀 友樹	4	2	3	4		中安		三振		*1	左2		左3			
5	三	渡邊 敦貴	3	0	1	3		右犠		一邪		中犠	二飛		投安			
6	遊	船津 勇真	2	0	0	1		投犠			捕飛	死球		捕邪				
7	二	北沢 琉真	2	0	0	1			捕邪		死球	死球		二飛				
8	投	宮本 大輔	3	0	0	0			三振		投ゴ	投飛						
8	中	新嵩 勇武	1	1	1	0								右2				
9	捕	辻 順夫	4	0	1	1			三振		中飛		三ゴ	中安				
合計			29	11	9	11	残塁:8		併殺:0									
備考			*1: 申告敬遠															

■バッテリー

投手	捕手
宮本 大輔	辻 順夫
北沢 琉真	
船津 勇真	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
宮本 大輔	5	0/3	20	3	8	3	90
北沢 琉真	2	2/3	8	0	2	1	38
船津 勇真	0	1/3	2	1	0	0	7

■戦評

JPアセットスタジアム江戸川で行われた準々決勝第1試合は2回戦を共に危なげなく勝ち上がった千葉県立松戸南高校と大智学園高校・通信制の対戦となった。1回表の相手の攻撃を三者凡退に抑えた大智学園はその裏2番山田の適時安打6番船津のスライズなど4点を奪い絶好のスタートを切る。対する松戸南は3回1番山本の適時安打で1点を返すと4回6番金子の内野ゴロで1点を追加しなお二死二塁で7番平野が右翼越の長打を放ち二塁走者が生還するも自身は本塁憤死となり同点には至らない。引き離したい大智学園は5回犠飛と押し出しにより2点を奪うと6回7回に計3点を追加し引き離しにかかる。粘る松戸南は8回2番馬場の適時安打で1点を返したがその裏大智学園が2点を奪い7点差をつけ試合終了。8回コールド11-4で大智学園が勝利し準決勝に進出した。一方敗れた松戸南は1点差に迫った5回以降7回まで無安打と好機を作れず流れを引き寄せられなかったことが何とも悔やまれる結果となった。

■日時 令和6年8月15日(木) ■天候 晴れ

精華学園高校・広島・通 対 埼玉県立大宮中央高校・通

■球場 JPアセットスタジアム江戸川 第2試合 3回戦

準々決勝

■試合時間 2時間23分

■備考 7回コールド

■審判 球審:前島 塁審:中山 谷川 英賀

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7							計	安	失
精華広島・通	西中国・広島	2	3	0	0	3	0	0							8	10	2
大宮中央・通	埼玉	0	0	1	0	0	0	0							1	3	3

精華広島・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7				
1	遊	二	豊田 愛仁	2	2	0	0	三失	四球	四球	四球		投ゴ				
2	捕	投	堀本 泰我	5	1	1	2	投ゴ	左飛	遊ゴ	中安		遊直				
3	中		清水 響太郎	4	2	3	3	右安	左2		死球	三邪	左安				
4	投	右	大室 東治	5	0	2	1	三振	中2		右飛	遊飛	中安				
5	左		高橋 飛羽	4	0	0	0	死球	三振		右飛		三振	捕邪			
6	二	遊	志窪 悠作	3	0	0	0	死球	投ゴ		三ゴ		三失				
7	一		恵美 龍斗	3	1	1	1	四球		三振	中安	遊ゴ					
8	右	捕	和田 耕太郎	3	0	1	0	右飛		右安	三振	四球					
9	三		近藤 晴空	4	2	2	0		中安	右飛	中安	右飛					
合計			33	8	10	7	残塁:12 併殺:0										
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
大室 東治	堀本 泰我
堀本 泰我	和田 耕太郎

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
大室 東治	5	23	3	6	5	0	91
堀本 泰我	2	8	0	2	2	0	28

大宮中央・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7				
1	遊	投	松戸 優和	3	0	1	0	死球		遊失	遊安	中飛					
2	一		笹崎 悠希	3	1	0	0	四球		遊ゴ		三振	左飛				
3	二	投	飯塚 涼介	3	0	1	1	三振		右2		四球	三邪				
4	右		水貝 森羅	4	0	0	0	三振		左飛		二ゴ	二ゴ				
5	投	左	恩知 晃雅	3	0	0	0	遊飛			投ゴ	投ゴ					
6	三	二	中島 陵輝	2	0	1	0		二飛		遊安	四球					
7	左	三	小池 琢心	2	0	0	0		三振		三振	四球					
8	中		内海 和也	2	0	0	0		三振		四球	三振					
9	捕		阿部 拓真	2	0	0	0			捕邪	四球	三振					
合計			24	1	3	1	残塁:9 併殺:0										
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
恩知 晃雅	阿部 拓真
飯塚 涼介	
松戸 優和	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
恩知 晃雅	1	1/3	12	3	1	4	48
飯塚 涼介	3	2/3	19	5	3	3	61
松戸 優和	2		10	2	1	0	35

■戦評

JPアセットスタジアム江戸川で行われた準々決勝第2試合は共に2回戦をコールドで制した精華学園高校・広島・通信制と埼玉県立大宮中央高校・通信制の対戦となった。精華学園広島は初回3番清水の適時安打7番恵美の押し出しにより2点を先制すると2回3番清水4番大室の連続二塁打で3点を追加し試合の主導権を握る。勢いに乗る精華学園広島は5回一死満塁から2番堀本の2点適時安打で追加点を奪う。二死後4番大室の打席で三塁走者の豊田が相手の守備の隙をつく二塁走者との重盗を決めこの回計3点を奪い試合を決めた。反撃を試みたい大宮中央であったが3回3番飯塚の適時安打により1点を返すに留まった。精華学園広島は大室堀本の継投で大宮中央を散発3安打1失点に抑え7回コールド8-1で勝利し準決勝に進出した。一方敗れた大宮中央は3安打ながらも7四死球を選び度々得点圏に走者を進めるも9残塁と攻撃の決め手を欠き無念の敗戦となった。

■日時 令和6年8月15日(木) ■天候 晴れ

大智学園高校・通 対 精華学園高校・広島・通

■球場 JPアセットスタジアム江戸川 第3試合 4回戦 準決勝 ■試合時間 2時間22分 ■備考

■審判 球審:栗村 塁審:田村 前島 小田

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
精華広島・通	西中国・広島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4
大智学園・通	東京1	1	0	3	1	0	1	0	0	×	6	7	2

精華広島・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	二	豊田 愛仁	4	0	1	0	投ゴ		四球		三ゴ		中安		一飛
2	投	堀本 泰我	4	0	2	0			遊安		左飛				
3	中	清水 響太郎	3	0	0	0	二飛		一ゴ			四球	三ゴ		
4	右	大室 東治	4	0	0	0		遊失		一邪		三振		捕邪	
5	左	高橋 飛羽	1	0	0	0		一邪		四球		四球		死球	
6	遊	志窪 悠作	4	0	0	0		遊ゴ		一邪		二ゴ		遊ゴ	
7	一	恵美 龍斗	3	0	0	0		二併		四球		一飛		二ゴ	
8	捕	和田 耕太郎	4	0	0	0			三振	三振		三ゴ		三ゴ	
9	三	近藤 晴空	4	0	0	0			三振		三ゴ		三振	三振	
合計			31	0	3	0	残塁:10 併殺:0								
備考															

■バッテリー

投手	捕手
堀本 泰我	和田 耕太郎
大室 東治	堀本 泰我

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
堀本 泰我	2 1/3	12	3	2	2	3	43
大室 東治	5 2/3	27	4	4	5	0	93

大智学園・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	右	石井 豪	3	1	0	0	投ゴ		四球	投犠		一邪		三振	
2	一	山田 薫大	2	2	1	0		四球	右安	三ゴ			四球	四球	
3	三	川島 源太郎	5	1	2	2	左安		左2		左飛		中飛	左飛	
4	左	古賀 友樹	4	0	2	1	二ゴ		左安		左安		左失		
5	投	渡邊 敦貴	4	0	0	0	三ゴ		遊失		三ゴ		投ゴ		
6	遊	船津 勇真	3	0	0	0		左飛	投ゴ		中飛		*1		
7	中	新嵩 勇武	2	2	0	0		投ゴ		四球		三失			
7	打	佐藤 薫	0	0	0	0									
7		小口 大倭	1	0	0	0								三振	
8	二	北沢 琉真	2	0	0	1		三振		三振		投犠		四球	
9	捕	辻 順夫	4	0	2	0			三振	中安		三振		二安	
合計			30	6	7	4	残塁:9 併殺:1								
備考			*1:申告敬遠												

■バッテリー

投手	捕手
渡邊 敦貴	辻 順夫

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
渡邊 敦貴	9	37	3	6	6	0	120

■戦評

JPアセットスタジアム江戸川で行われた準決勝第1試合は共に同日同球場で行われた準々決勝をコールドで制した大智学園高校・通信制と精華学園高校・広島・通信制の対戦となった。初回に1点を先制した大智学園は3回一死二三塁から3番川島の適時二塁打で追加点を奪う。ここで精華学園広島は準々決勝に先発した主戦大室を救援のマウンドに送るも失策によりもう1点失う。6回大智学園は無死三塁から8番北沢がスクイズを決め6点差とする。追い込まれた精華学園広島は7回二死から1番豊田2番堀本の連打により好機を作るも後続が絶たれ無得点に終わる。7回8回と大智学園は得点圏に走者を進めるも精華学園・広島が踏ん張り最後の攻撃に望みをかける。しかし9回の精華学園・広島は三者凡退に終わり試合終了。先発渡邊の120球3安打完封が光った大智学園が6-0で勝利し3年連続の決勝進出を果たした。一方敗れた精華学園・広島であったが主将で投手捕手を兼任する堀本と投打の軸である大室を中心によくまとまっており劣勢となったこの試合でも全選手が最後まで全力で戦い抜く姿は全国三位の名にふさわしいものであったことは言うまでもないだろう。

■日時 令和6年8月15日(木) ■天候 晴れ

東京都立世田谷泉高校 対 天理高校

■球場 JPアセットスタジアム江戸川 第4試合 4回戦

準決勝

■試合時間 2時間50分

■備考

■審判 球審:竹本 塁審:福田 牧野 田村

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
天理高校	東近畿・奈良	0	4	0	4	0	0	0	2	0	10	6	2
世田谷泉	東京2	0	1	0	0	0	0	5	0	0	6	7	7

天理高校

ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	備考
中	水田一成	4	0	0	0	四球	右失	遊ゴ		三振		投ゴ	四球		
三	船越功	4	1	1	0	三振	遊安		四球	三振		四球	三振		
捕	片山蒼四郎	3	1	2	1	遊安	左犠		四球	四球		中安		一失	
遊	高尾昂志	5	1	0	0	投飛	一飛		四球	捕飛		三ゴ		中飛	
一	小西健太	4	1	0	0		四球	四球	一飛		三振	右飛		投併	
右	肥後一希	5	3	2	3		左安	一失	左2		一失			二失	
二	山崎善春	2	1	0	0		右飛	一邪	四球		四球			四球	
左	中林章太郎	4	1	1	1		右安	遊飛	三ゴ		遊ゴ				
	中塚大陽	1	0	0	0									一ゴ	
投	鈴木快	1	1	0	1		四球	四球	三振						
	櫻井誠也	1	0	0	0						一ゴ				
	奥田泰人	1	0	0	0									三振	
合計		35	10	6	6	残塁:13		併殺:0							
備考															

■バッテリー

投手	捕手
鈴木快	片山蒼四郎
奥田泰人	船越功
片山蒼四郎	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
鈴木快	5	21	2	4	5	1	84
奥田泰人	1	1/3	12	4	2	4	40
片山蒼四郎	2	2/3	8	1	5	0	39

世田谷泉

ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	備考
中	菅谷颯太	3	1	0	0	三ゴ		三振	四球	四球	三振			中	
遊	金子怜史	4	1	2	0	三振	死球		右安		右安		三振	遊	
一	須郷遥斗	5	0	1	0	中飛		一邪	三ゴ		三振		中安	投	
投	大澤奏太	4	1	1	2		遊飛		三振		四球	左安		二ゴ	
捕	大城良太	4	2	1	2		四球		三振		中飛	左2		右邪	
二	羽木謙士	3	0	2	1		四球		右安		三失	中安		二	
三	山中太郎	3	0	0	0		四球		投ゴ		二ゴ	三振		投	
左	佐藤成実	4	0	0	1		一ゴ			遊ゴ	三振			三振	
右	内山珀	2	1	0	0		三邪			一ゴ					
	與陸弥	1	0	0	0							四球	三振		右
合計		33	6	7	6	残塁:8		併殺:1							
備考															

■バッテリー

投手	捕手
大澤奏太	大城良太
山中太郎	
金子怜史	
須郷遥斗	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
大澤奏太	2	13	4	1	3	2	45
山中太郎	5	29	1	5	11	4	120
金子怜史	0	2/3	4	1	0	0	15
須郷遥斗	1	1/3	4	0	1	0	14

■戦評

JPアセットスタジアム江戸川で行われた準決勝第2試合は共に同日午前中神宮球場で行われた準々決勝を完勝した東京都立世田谷泉高校と天理高校の対戦となった。先攻の天理は2回9番鈴木への押し出しや敵失などにより4点を先制する。対する世田谷泉はその裏8番佐藤の内野ゴロにより1点を返す。4回天理は一死満塁から6番肥後が走者一掃の適時三塁打を放つと8番中林の内野ゴロにより生還し4点を追加する。8-1のまま7回を迎え後の無い世田谷泉は一死満塁から4番大澤が2点適時安打を放つと5番大城が2点適時二塁打5番羽木が適時安打で続きこの計5点を返し2点差に迫る。ここで天理は片山を救援のマウンドに送り世田谷泉の反撃を食い止めると8回相手のミスから2点を奪い試合を決めた。試合は10-6で天理が逃げ切り2年ぶりの頂点に王手をかけた。一方惜しくも敗れた世田谷泉であったがこの試合でも天理を上回る7安打を記録するなど高い攻撃力を生かし得点を重ねつつ複数投手の巧みな継投で相手の攻撃を抑えていく戦いぶりは全国三位の名にふさわしいものであったことは言うまでもないだろう。

■日時 令和6年8月17日(土) ■天候 晴れ

大智学園高校・通 対 天理高校

■球場 浦安市運動公園野球場 第1試合 5回戦

決勝

■試合時間 2時間18分

■備考

■審判 球審:竹本 塁審:粟村 牧野 谷川

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
天理高校	東近畿・奈良	0	0	1	0	0	0	0	2	0	3	6	2
大智学園・通	東京1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0

天理高校

ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1 捕	片山 蒼四郎	4	1	1	1	一邪		一ゴ		二飛			中安	
2 二遊	奥田 泰人	3	0	1	2	三振		中犠		遊飛			遊安	
3 三捕	船越 功	4	0	0	0	右飛		三ゴ					中飛	
4 遊三	高尾 昂志	4	0	1	0		三振		中飛		三ゴ		投安	
5 一	小西 健太	3	0	0	0		三ゴ		捕邪			遊ゴ	死球	
6 左右	肥後 一希	4	0	1	0		右安		三振			一ゴ	遊飛	
7 右二	中塚 大陽	3	0	0	0		四球			投ゴ		中飛		右飛
8 投	鈴木 快	2	0	1	0		三振			遊安				
9 中	中林 章太朗	2	0	0	0								三ゴ	三振
	水田 一成	3	2	1	0			左2		投ゴ			死球	三ゴ
合計		32	3	6	3	残塁:6		併殺:1						

備考

■バッテリー

投手	捕手
鈴木 快	片山 蒼四郎
片山 蒼四郎	船越 功

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
鈴木 快	6	21	1	1	4	0	85
片山 蒼四郎	3	9	0	2	0	0	35

大智学園・通

ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1 右	石井 豪	4	0	0	0	投ゴ			三振		投ゴ			一ゴ
2 一	山田 薫大	2	0	0	0	捕邪			四球		四球			一邪
3 三	川島 源太郎	4	0	0	0	三ゴ			中飛		中飛			遊ゴ
4 左	古賀 友樹	3	0	0	0		三邪		投飛			三振		
5 投	渡邊 敦貴	2	0	0	0		死球			遊ゴ		三ゴ		
6 遊	船津 勇真	3	0	0	0		二併			一邪		三ゴ		
7 中	新嵩 勇武	2	0	0	0			遊ゴ		右飛				
7 打	佐藤 薫	1	0	0	0								三振	
7 中	小口 大倭	0	0	0	0									
8 二	北沢 琉真	2	0	0	0			三ゴ			四球		二直	
9 捕	辻 順夫	2	0	1	0			中安			三犠		二ゴ	
合計		25	0	1	0	残塁:3		併殺:0						

備考

■バッテリー

投手	捕手
渡邊 敦貴	辻 順夫

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
渡邊 敦貴	9	36	6	6	3	3	119

■戦評

風の影響により1日順延を挟んで迎えた71回大会の決勝は大智学園高校・通信制と天理高校の顔合わせとなった。一昨年(69回大会)は決勝で対戦し天理が昨年(70回大会)は準決勝で対戦し大智学園がそれぞれ勝利しており文字通り定通野球の頂点を決める一戦となった。試合が動いたのは3回天理は先頭の9番水田が遊撃手と左翼手の間に落ちる安打を放つと相手の守備の隙を逃さず一気に二塁を陥れる。続く1番片山が進塁打となる内野ゴロで走者を進め2番奥田の犠飛により1点を先制する。対する大智学園は4回一死から2番山田が四球で出塁すると相手のミスが重なり三塁まで進塁し一死三塁の好機を迎える。ここで3番川島は中堅へ浅い飛球を放つも三塁走者が動けず同点機を逃す。決勝戦にふさわしい息詰まる投手戦は1-0のまま終盤へ。8回天理は一死から9番水田が死球で出塁すると捕逸により得点圏に進む。ここで1番片山が中堅へ適時安打を打ち貴重な追加点を奪う。さらにボーク暴投で大智学園にミスが重なり一死三塁とし2番奥田も適時安打で続き3点差とし勝利を手繰り寄せると7回から救援した天理2番手片山が一人の走者も許さない完璧な救援を見せ試合終了。3-0で天理が勝利し2年ぶり19回目の頂点に振り返った。一方惜しくも3年連続準優勝に終わった大智学園であったが優勝した天理同様に攻守にわたりレベルの高い野球を見せ今大会を大いに盛り上げたことは多くのチームの手本とする所であったことは言うまでもないだろう。

◆歴代優勝校・準優勝校・三位校◆

回数	年度	優勝校	スコア	準優勝校	三位	三位	大会出場校数	
1	29	第三商毛利分(東京)	7-0	鹿沼農商(栃木)	前橋工(群馬)	沼垂(新潟)	6	
2	30	高萩(茨城)	2-0	宇都宮工(栃木)	北園(東京)	沼垂(新潟)	8	
3	31	紅葉川(東京)	3-0	沼津工(静岡)	前橋工(群馬)	日立二(茨城)	11	
4	32	宇都宮工(栃木)	1-0	新潟市工(新潟)	木更津二(千葉)	高崎商(群馬)	10	
5	33	花巻南(岩手)	3-0	青森商(青森)	富岡高吉井分(群馬)	日川(山梨)	13	
6	34	法政第二工(神奈川)	5-1	高松(香川)	前橋商(群馬)	秋田工(秋田)	15	
7	35	矢板(栃木)	2-0	洛北(京都)	清陵(和歌山)	船橋(千葉)	16	
8	36	八王子工(東京)	1-0	桐生(群馬)	長生(千葉)	新潟市工(新潟)	17	
9	37	甲府商(山梨)	5-3	秩父農工皆野分(埼玉)	掛川東(静岡)	桐生(群馬)	20	
10	38	八王子工(東京)	1-0	富士(静岡)	黒沢尻工(岩手)	福山誠之館(広島)	21	
11	39	倉敷市工(岡山)	2-0	足利工(栃木)	田名部(青森)	福山誠之館(広島)	20	
12	40	倉敷市工(岡山)	2-1	鏡ヶ岡(新潟)	昭和第一工(東京)	木更津東(千葉)	23	
13	41	足利工(栃木)	2-1	奈良商工(奈良)	田名部(青森)	新居浜工(愛媛)	29	
14	42	黒沢尻工(岩手)	3-2	東海大実(静岡)	広島工(広島)	鏡ヶ岡(新潟)	32	
15	43	東海大実(静岡)	5-2	鏡ヶ岡(新潟)	伏見工(京都)	西仙北(秋田)	34	
16	44	東海大実(静岡)	4-1	足利工(栃木)	松山東・通(愛媛)	鏡ヶ岡(新潟)	37	
17	45	東海大実(静岡)	4-1	東大寺学園(奈良)	因島(広島)	八幡中央(福岡)	31	
18	46	湘南・通(神奈川)	1-0	二ッ井(秋田)	千葉工(千葉)	東海大実(静岡)	30	
19	47	湘南・通(神奈川)	7-0	長岡工(新潟)	二ッ井(秋田)	小野田工(山口)	30	
20	48	岡谷竜上(長野)	4-0	安達東(福島)	高松・通(香川)	杜陵(岩手)	39	
21	49	湘南・通(神奈川)	7-4	嘉穂(北九州・福岡)	下関西(西中国・山口)	足立(東京)	29	
22	50	科技工・豊田・通(愛知)	10-0	高崎工(北関東・群馬)	松江北・通(西中国・島根)	延岡第二(東九州・宮崎)	29	
23	51	松江北・通(西中国・島根)	2-1	湘南・通(神奈川)	足立(東京)	高松・通(四国・香川)	29	
24	52	長雨の影響により大会途中で中止						28
25	53	高松・通(香川)	3-1	湘南・通(神奈川)	刈谷東(愛知)	小山(栃木)	40	
26	54	湘南・通(神奈川)	4-0	嘉穂(福岡)	高松・通(四国・香川)	宇都宮工(北関東・栃木)	28	
27	55	松江北・通(西中国・島根)	3-1	科技高・小倉・通(福岡)	湘南・通(神奈川)	高松工芸(四国・香川)	29	
28	56	熊本工(西九州・熊本)	2-1	沼田(北関東・群馬)	松江北・通(西中国・島根)	横浜平沼・通(神奈川)	28	
29	57	松江北・通(西中国・島根)	3-2	湘南・通(神奈川)	竜ヶ崎第一(茨城)	別海(北海道)	29	
30	58	科技高・川崎・通(神奈川)	6-3	国泰寺(広島)	大崎(長崎)	天理(奈良)	44	
31	59	科技高・川崎・通(神奈川)	9-1	蕨(埼玉)	那覇商(沖縄)	延岡第二(東九州・宮崎)	29	
32	60	科技高・川崎・通(神奈川)	1-0	科技高・日進・通(愛知)	東(東京1)	竜ヶ崎第一(茨城)	29	
33	61	天理(奈良)	4-1	県陽(埼玉)	松坂工(三岐・三重)	鳴門(四国・徳島)	29	
34	62	科技高・川崎・通(神奈川)	3-2	高知工(四国・高知)	天理(奈良)	九州商・浜松・通(静岡)	29	
35	63	科技高・川崎・通(神奈川)	1-0	天理(奈良)	高松・通(香川)	松坂工(三重)	45	
36	元	筑紫丘(福岡)	7-1	那覇商(沖縄)	工芸(東京2)	科技高・川崎・通(神奈川)	29	
37	2	筑紫丘(福岡)	3-1	秋田中央(西奥羽・秋田)	科技高・四日市・通(三岐・三重)	天理(奈良)	29	
38	3	天理(奈良)	3-2	松江北・通(西中国・島根)	高知工(四国・高知)	湘南・通(神奈川)	30	
39	4	東海工・通(愛知)	1-0	羽田工(東京1)	天理(奈良)	那覇商(沖縄)	30	
40	5	足立(東京2)	16-4	四日市工(三重)	福岡(福岡)	綾羽(滋賀)	46	
41	6	松江北・通(西中国・島根)	5-2	湘南・通(神奈川)	天理(奈良)	新宿(東京2)	30	
42	7	那覇商(沖縄)	13-4	静岡商(静岡)	天理(近畿・奈良)	福岡(福岡)	30	
43	8	湘南・通(神奈川)	5-4	天理(京滋奈・奈良)	松江北・通(西中国・島根)	科技高(東京1)	30	
44	9	科技高(東京1)	4-0	中央大(東京2)	天理(京滋奈・奈良)	朝霞(埼玉)	31	
45	10	湘南・通(神奈川)	8-2	綾羽(滋賀)	国士館(東京2)	東海工・通(愛知)	47	
46	11	徳風・通(東海・三重)	2-1	湘南・通(神奈川1)	天理(近畿・奈良)	高知工(四国・高知)	30	
47	12	静岡中央(静岡)	2-0	鴨沂(京都)	湘南・通(神奈川)	大宮中央・通(埼玉)	30	
48	13	徳風・通(東海・三重)	4-3	静岡中央(静岡1)	科技高(東京1)	湘南・通(神奈川)	30	
49	14	湘南・通(神奈川)	4-3	那覇商(沖縄)	淀川工(大阪)	徳風・通(東海1・三重)	30	
50	15	湘南・通(神奈川1)	8-0	新宿山吹(東京2)	那覇商(沖縄)	徳風・通(三重)	47	

回数	年度	優勝校	スコア	準優勝校	三位	三位	大会出場校数	
51	16	湘南・通(神奈川1)	3-2	朱雀(京都)	天理(近畿・奈良)	荻窪(東京1)	26	
52	17	天理(近畿・奈良)	2-1	湘南・通(神奈川1)	徳風・通(東海・三重)	尼崎工(兵庫)	26	
53	18	徳風・通(東海・三重)	11-3	那覇商(沖縄)	錦城(兵庫)	朱雀(京都)	26	
54	19	天理(近畿・奈良)	11-4	徳風・通(東海1・三重)	湘南・通(神奈川)	朱雀(京都)	26	
55	20	天理(奈良)	1-0	徳風・通(三重)	岡山緑山・通(岡山)	杜陵(岩手)	44	
56	21	天理(近畿・奈良)	7-1	尼崎工(兵庫)	静岡中央(山静・静岡)	佐世保工(西九州・長崎)	25	
57	22	天理(近畿・奈良)	9-3	飛鳥(東京1)	北海道有朋(北海道)	鳥城(東中国・岡山)	25	
58	23	天理(近畿・奈良)	9-1	鳥城(東中国・岡山)	朱雀(京都)	静岡中央(山静・静岡)	25	
59	24	天理(近畿・奈良)	9-0	静岡中央(山静・静岡)	八王子拓真(東京1)	西宮香風(兵庫)	25	
60	25	天理(奈良)	8-1	大宮中央・通(埼玉)	朱雀(京都)	市川工(千葉)	45	
61	26	天理(近畿・奈良)	2-0	愛知工(東海・愛知)	市川工(千葉)	師友塾・通(西中国・広島)	25	
62	27	天理(近畿・奈良)	7-0	師友塾・通(西中国・広島)	八王子拓真(東京1)	朱雀(京都)	25	
63	28	天理(近畿・奈良)	9-4	岡山操山・通(東中国・岡山)	市川工(千葉)	楠(兵庫)	25	
64	29	天理(近畿・奈良)	6-5	八王子拓真(東京1)	市川工(千葉)	桃谷(大阪)	25	
65	30	天理(近畿・奈良)	16-0	日本ウェルネス・通(東京2)	飾磨工(兵庫)	ひびき(福岡)	25	
66	元	天理(近畿・奈良)	8-3	八王子拓真(東京1)	日本ウェルネス・通(東京2)	桃谷(大阪)	22	
67	2	新型コロナウイルスの影響に伴い中止						
68	3	天理(近畿・奈良)	7-0	神村学園 福岡・通(東九州・福岡)	大川学園・通(埼玉)	橘(神奈川)	21	
69	4	天理(東近畿1・奈良)	15-8	大智学園・通(東京1)	広島みらい創生(西中国・広島)	清和学園(埼玉)	18	
70	5	星槎国際・東京・通(東京2)	11-8	大智学園・通(東京1)	長尾谷・通(大阪)	天理(東近畿1・奈良)	20	
71	6	天理(東近畿・奈良)	3-0	大智学園・通(東京1)	世田谷泉(東京2)	精華学園・広島・通(西中国・広島)	20	
72								
73								
74								
75								
76								
77								
78								
79								
80								
81								
82								
83								
84								
85								
86								
87								
88								
89								
90								
91								
92								
93								
94								
95								
96								
97								
98								
99								
100								